

# 環状第4号線(河田町)交通開放後の アンケート調査の結果及び地域の方々の声について

東京都が整備を進めている骨格幹線道路である東京都市計画道路幹線街路環状第4号線のうち、新宿区余丁町から河田町までの約330mを令和4年5月26日(木)に4車線で交通開放しました。交通開放後に地域の方々にアンケートを実施しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 案内図



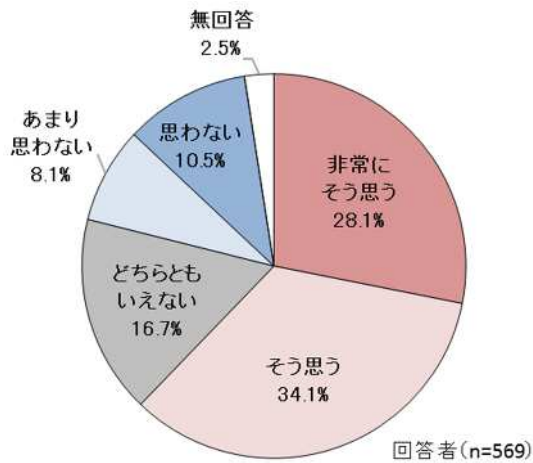
平成22年11月 撮影



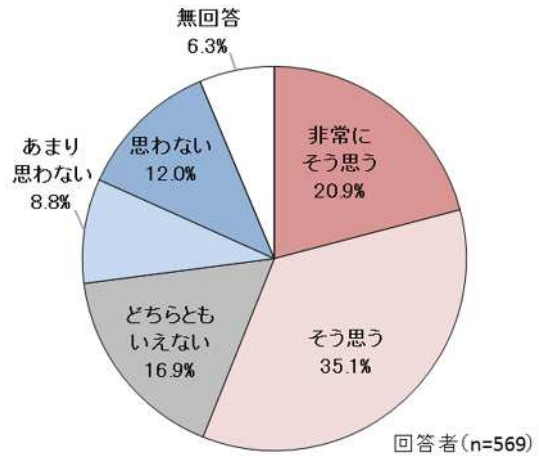
令和4年5月 撮影

# 1. アンケート調査の結果及び地域の方々の声について

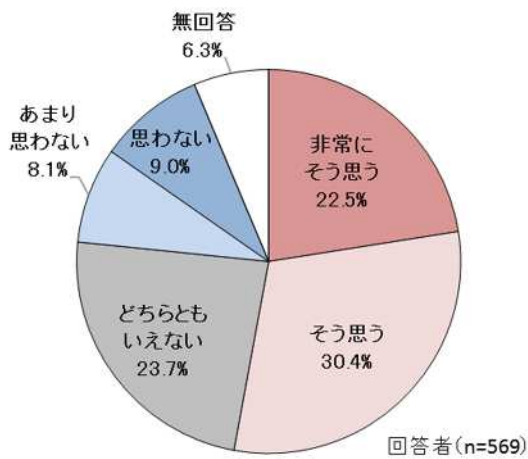
Q. 歩行者の安全性が向上したか



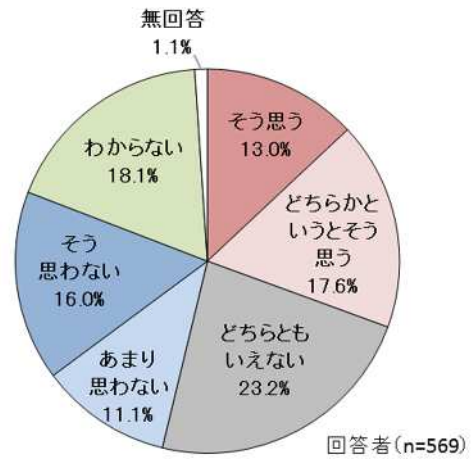
Q. 自転車走行の安全性が向上したか



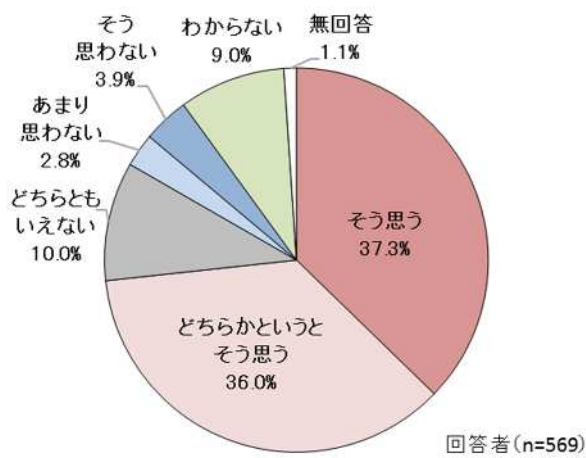
Q. 学童の通学が安心できるようになったか



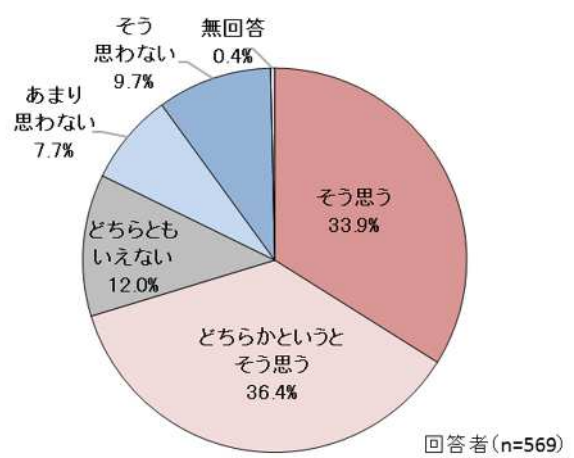
Q. 生活道路(区道)への自動車の流入が減少し安全性が増したか



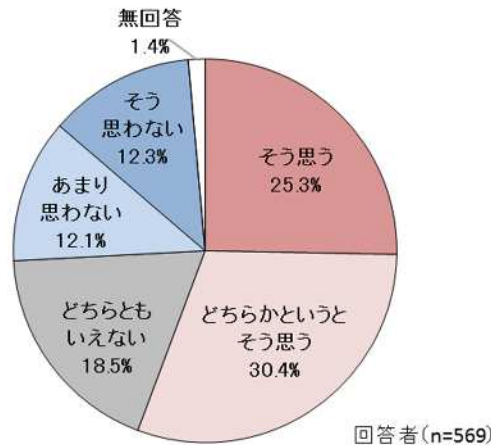
Q. 地域の防災性が向上したか



Q. 景観や環境が向上したか



Q. 交通開放前後を比較して、利便性が向上したか



Q. 交通開放前後を比較して、効果があると感じた点やお気づきの点に関する自由意見

自由意見に対する都の考え方を右の欄に記載いたしました。

主なご意見	都の考え方
道幅が広く、子供や自転車が安心して通れるようになりました。	歩道 4.5m 及び普通自転車専用通行帯（自転車レーン）1.5m を整備いたしました。今後とも、安全で快適な道路を整備してまいります。
環状第 4 号線（河田町）には電線・電柱がなく景観は良いです	
環状第 4 号線と放射第 6 号線との交差点付近における、放射第 6 号線の横断歩道位置が変更になり不便に感じます。	交通開放前にあった放射第 6 号線の横断歩道をそのまま残した場合、新設した信号交差点との離隔が短く、運転者が信号を誤認する可能性があるため、安全性の観点から交通開放前にあった横断歩道を新設信号交差点に集約した形態で整備いたしました。
より効果を出すために、南側の環状第 4 号線（富久町）を早く完成させて欲しいです。	引き続き、環状第 4 号線（富久町）の早期開通を目指します。
環状第 4 号線の交通量は多くないように感じる。わざわざ工事して整備する必要があったのか疑問です。	環状第 4 号線（河田町）に引続き、環状第 4 号線（富久町）の整備により、靖国通りと放射第 2 5 号線が結ばれることで道路ネットワークが形成され、自動車交通の分散により交通混雑が緩和されます。また、新たな道路空間が生まれることにより災害時の避難路及び緊急車両の通行路確保や延焼遮断帯としての効果が生じます。さらに、電線類を地中化することで防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観が創出されます。なお、富久町区間完成後に、交通量調査などを行い、事業効果の公表を予定しています。

問い合わせ先 第三建設事務所 工事第一課 設計総括担当  
 ダイヤルイン 03-3387-5348